

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 9 月 2 日 (2005.9.2)

【公開番号】特開 2001-203847 (P2001-203847A)
 【公開日】平成 13 年 7 月 27 日 (2001.7.27)
 【出願番号】特願 2000-11776 (P2000-11776)
 【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 N 1/00

H 0 4 M 11/00

H 0 4 N 1/32

【F I】

H 0 4 N 1/00 1 0 7 Z

H 0 4 M 11/00 3 0 3

H 0 4 N 1/32 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 3 月 9 日 (2005.3.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】通信装置

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

一般公衆網に接続し、この一般公衆網を介して画情報をやりとりする画像通信機能と、ネットワークに接続し、このネットワークを介し、電子メールを用いて画情報をやりとりする電子メール通信機能を備えた通信装置において、

画情報送信操作時に、ユーザに通知用メールアドレスを入力させ、画情報送信終了後、そのときの送信結果をあらわす送信結果通知電子メールを作成し、上記入力された通知用メールアドレスへ送信することを特徴とする通信装置。

【請求項 2】

一般公衆網に接続し、この一般公衆網を介して画情報をやりとりする画像通信機能と、ネットワークに接続し、このネットワークを介し、電子メールを用いて画情報をやりとりする電子メール通信機能を備えた通信装置において、

画情報送信操作時に、ユーザに通知用メールアドレスを入力させる一方、

送信宛先として上記一般公衆網の宛先番号が指定された場合には、送信原稿画像を読み取って蓄積した後に上記一般公衆網を用いて画情報送信を行い、画情報送信終了後、そのときの送信結果をあらわす送信結果通知電子メールを作成し、上記入力された通知用メールアドレスへ送信するとともに、

送信宛先として電子メールアドレスが指定され、さらに、送達確認要求が指令された場合には、送信原稿画像を読み取って蓄積した後に所定の送達確認要求付きの画情報送信電子メールを作成して上記指定された電子メールアドレスへ画情報を送信し、その送達確認要求付きの画情報送信電子メールに対応する送達通知電子メールを受信すると、その送達

通知電子メールの内容に基づいた送信結果通知電子メールを作成し、上記入力された通知用メールアドレスへ送信し、

送信宛先として電子メールアドレスが指定され、さらに、送達確認要求が指令されなかった場合には、送信原稿画像を読み取って蓄積した後に所定の画情報送信電子メールを作成して上記指定された電子メールアドレスへ画情報を送信することを特徴とする通信装置。

【請求項 3】

画情報送信操作時に、ユーザの名称を入力させ、前記送信結果通知電子メールには、入力されたユーザの名称を含めることを特徴とする請求項 1 または請求項 2 記載の通信装置。

【請求項 4】

前記送信結果通知電子メールには、送信画情報の全ページの画情報を添付することを特徴とする請求項 1 または請求項 2 または請求項 3 記載の通信装置。

【請求項 5】

前記送信結果通知電子メールには、第 1 ページの送信画情報を添付することを特徴とする請求項 1 または請求項 2 または請求項 3 記載の通信装置。

【請求項 6】

前記送信結果通知電子メールの通知内容を言語別に記憶した言語テーブルを備え、あらかじめ指定された言語の内容で、上記送信結果通知電子メールを作成することを特徴とする請求項 1 または請求項 2 または請求項 3 または請求項 4 または請求項 5 記載の通信装置。

【請求項 7】

前記ネットワークは、インターネットの構成要素であることを特徴とする請求項 1 または請求項 2 または請求項 3 または請求項 4 または請求項 5 または請求項 6 記載の通信装置。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、送信原稿を読み取って所定の画情報を作成するとともに、受信画情報を処理可能な装置機能と、一般公衆網に接続し、この一般公衆網を介して画情報をやりとりする通信機能と、ネットワークに接続し、このネットワークを介し、電子メールを用いて画情報をやりとりするネットワーク通信機能を備えた通信装置に関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は、かかる実情に鑑みてなされたものであり、送信結果をより迅速にユーザに通知することができる通信装置を提供することを目的としている。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

【課題を解決するための手段】

本発明は、般公衆網に接続し、この一般公衆網を介して画情報をやりとりする画像通信機能と、ネットワークに接続し、このネットワークを介し、電子メールを用いて画情報をやりとりする電子メール通信機能を備えた通信装置において、画情報送信操作時に、ユーザに通知用メールアドレスを入力させ、画情報送信終了後、そのときの送信結果をあらわす送信結果通知電子メールを作成し、上記入力された通知用メールアドレスへ送信するようにしたものである。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

また、般公衆網に接続し、この一般公衆網を介して画情報をやりとりする画像通信機能と、ネットワークに接続し、このネットワークを介し、電子メールを用いて画情報をやりとりする電子メール通信機能を備えた通信装置において、画情報送信操作時に、ユーザに通知用メールアドレスを入力させる一方、送信宛先として上記一般公衆網の宛先番号が指定された場合には、送信原稿画像を読み取って蓄積した後に上記一般公衆網を用いて画情報送信を行い、画情報送信終了後、そのときの送信結果をあらわす送信結果通知電子メールを作成し、上記入力された通知用メールアドレスへ送信するとともに、送信宛先として電子メールアドレスが指定され、さらに、送達確認要求が指令された場合には、送信原稿画像を読み取って蓄積した後に所定の送達確認要求付きの画情報送信電子メールを作成して上記指定された電子メールアドレスへ画情報を送信し、その送達確認要求付きの画情報送信電子メールに対応する送達通知電子メールを受信すると、その送達通知電子メールの内容に基づいた送信結果通知電子メールを作成し、上記入力された通知用メールアドレスへ送信し、送信宛先として電子メールアドレスが指定され、さらに、送達確認要求が指令されなかった場合には、送信原稿画像を読み取って蓄積した後に所定の画情報送信電子メールを作成して上記指定された電子メールアドレスへ画情報を送信するようにしたものである。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

また、画情報送信操作時に、ユーザの名称を入力させ、前記送信結果通知電子メールには、入力されたユーザの名称を含める。また、前記送信結果通知電子メールには、送信画情報の全ページの画情報を添付する。また、前記送信結果通知電子メールには、第1ページの送信画情報を添付する。また、前記送信結果通知電子メールの通知内容を言語別に記憶した言語テーブルを備え、あらかじめ指定された言語の内容で、上記送信結果通知電子メールを作成する。また、前記ネットワークは、インターネットの構成要素である。